

高純度軸受鋼の「エコリーフ」認証を取得

山陽特殊製鋼株式会社(代表取締役社長 宮本 勝弘、本社 兵庫県姫路市)は、ベアリングの疲労寿命向上を実現する高純度軸受鋼について、第三者機関によって検証された環境情報を定量的に開示する環境ラベル「エコリーフ」の認証を取得しました。

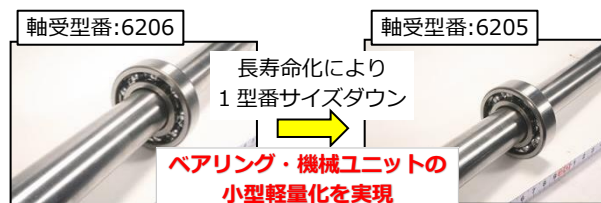


JR-AW-24024E

高純度軸受鋼：ベアリングの長寿命化や信頼性向上による CO₂ 排出削減に寄与

当社の高純度軸受鋼は、再生資源である鉄スクラップから電気炉製鋼法で製造される環境にやさしい素材です。当社は、疲労破壊の起点として作用する鋼中の酸化物系非金属介在物の大きさを制御する技術確立し、ベアリングの更なる長寿命化を実現する高純度軸受鋼を提供しています。

ベアリングの素材に当社の信頼性の高い高純度軸受鋼を適用することで、ベアリングの負荷荷重に対する容量拡大が見込まれることから、自動車や一般産業機械に用いられるベアリングや機械ユニットの小型軽量化を通じた稼働エネルギー低減による CO₂ 排出削減が期待できます。



(参考) 高純度軸受鋼活用による小型軽量化期待効果

また、再生可能エネルギーの普及に向けて今後拡大が見込まれる風力発電機にも数多くのベアリングが使用されています。ベアリングの長寿命化を実現する当社の信頼性の高い高純度軸受鋼は、洋上や遠隔地の高所に設置される風力発電機の長寿命化や設備故障抑制に寄与することで、グリーンエネルギーの普及拡大にも貢献します。

世界中でカーボンニュートラルに向けた動きが加速するなか、当社は引き続き、CO₂ 排出削減等に繋がるエコプロダクトの開発と展開を図り、環境に配慮した高品質な特殊鋼製品の提供を通じて、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

エコリーフとは、LCA (ライフサイクルアセスメント) 手法を用いて製品の資源採取から製造、物流、使用、廃棄・リサイクルにわたる全ライフサイクルを踏まえた定量的な環境情報を開示する環境ラベル[※]です。第三者検証によって信頼性・透明性が確保されたデータを開示することで、お客様が使用する製品に関する定量的な環境負荷を評価し、環境に配慮した製品を選択するうえでの判断材料とすることが可能となります。

※環境ラベル

製品やサービスの環境側面について、製品や包装ラベル、製品説明書、技術報告、広告、広報などに書かれた文言、シンボルまたは図形・図表を通じて購入者に伝達するものです。ISO (International Organization for Standardization: 国際標準化機構) では、3種類の環境ラベル(タイプI、タイプII、タイプIII)の規格を制定しており、エコリーフは、ISO14025で規格化されるタイプIII環境宣言 (EPD: Environmental Product Declaration) に該当します。なお、エコリーフは一般社団法人サステナブル経営推進機構が管理・運営しています。

(ご参考)一般社団法人サステナブル経営推進機構 「SuMPO 環境ラベルプログラム」
<https://ecoleaf-label.jp/>

以上